

組合員と市議会議員が連携して川崎市内の改善に取り組む

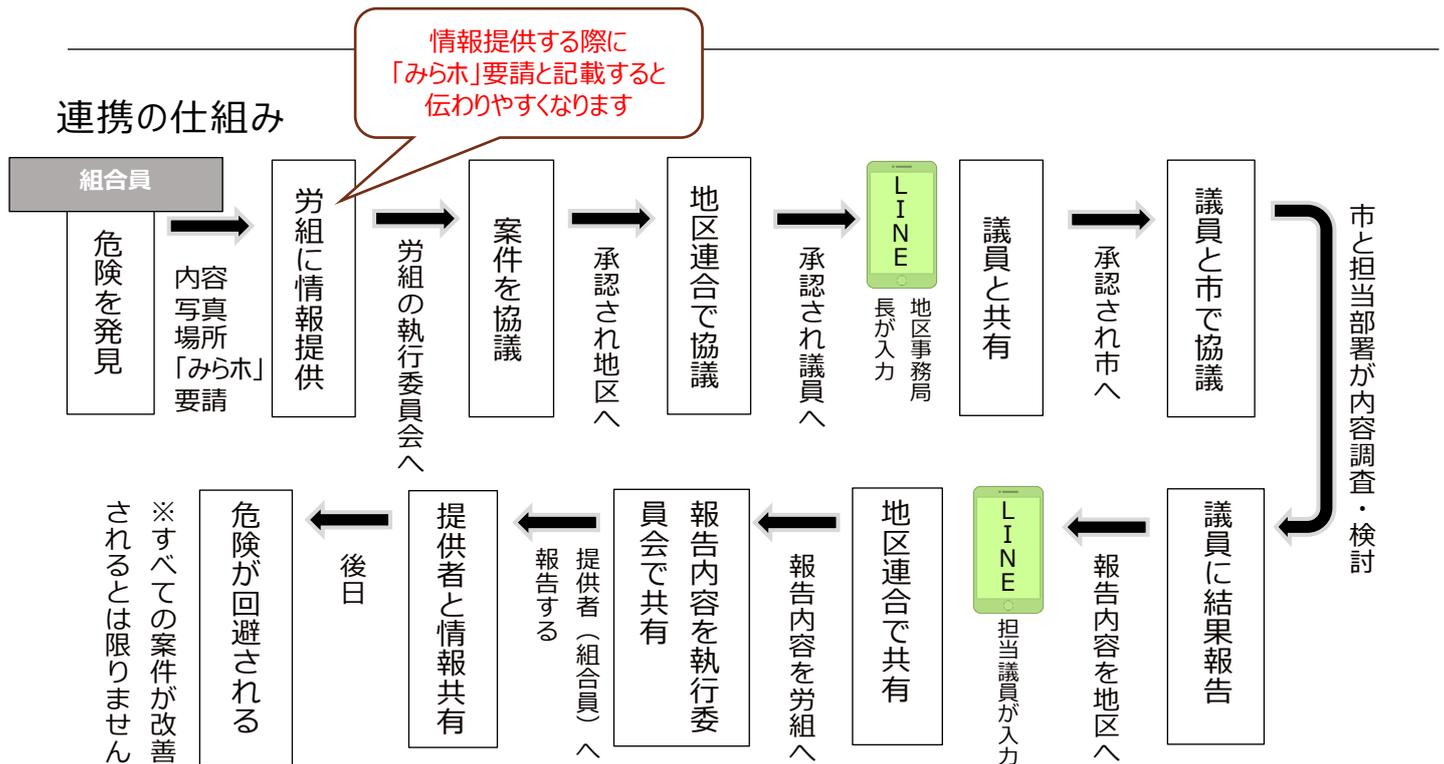
『みらいホッと LINE』を新設します！



新設の経緯

川崎市内に通勤し、暮らす私たちは、街に発生する危険な場所（箇所）に気付くことがあると思います。その危険な場所の改善方法について新規提案します。これまでは年1回『政策・制度要求と提言』において、市や区に対して要請をおこない解決に向けた取り組みをしていましたが、なるべく早く解決したい身近な事案については、**連合神奈川議員団**である川崎市議会議員と地区事務局長がLINE（みらいホッとLINE）で連携を取り合い、解決に向けたプロセスを踏む取り組みを新設します。

連携の仕組み



運用にあたっての依頼事項

1. 組合員は、危険と思われる住所とその写真、要望内容などの情報を所属労組へ提供してください。
『みらホ』要請と記載すると伝わりやすくなります。
2. 労組は情報提供を受け入れる体制を整えてください。
3. 労組は地区事務局長と連携を取れるようにしてください。
4. LINE 共有者は地区連合事務局長と連合系市議会議員、川崎地域連合事務局のみとします。
5. 情報提供を受けたものすべてが、改善されるところは限りません。
6. 緊急を要しない案件は、これまで通り政策・制度要求と提言へ情報提供願います。